

－ 第49期 電話ボランティア、事業ボランティア －

「いのちの電話」は、さまざまな悩みや不安、危機に直面しながら身近に相談相手がいなくて絶望したり、生きる力を失いかけている人たちに、訓練を受けたボランティアが電話やインターネットを通して寄り添い、ともに考えていきます。このようにともに助け合おうとする、市民による市民のための運動です。

この運動は、1953年イギリスのロンドンで始まって以来、世界で50カ国・地域に普及し、わが国では50のセンターで6,000人ほどのボランティアが、日夜「いのちの電話」の相談ボランティアとして悩みを受け止めています。

「福岡いのちの電話」は1984年10月に開局し、現在、24時間年中無休体制で1年間に13,000件ほどの電話相談を受けています。加えて、若者からの相談に応える形でインターネットによるメール相談も行っております。

私どもの活動を支えるのは「いのちの電話」運動に対する市民の皆さんの理解と、活動を担っていただくボランティアの方々です。(参加は無償、交通費自弁を原則としています。)

あなたも、ボランティアの一人として、「福岡いのちの電話」活動を一緒に担っていただけませんか。

なお、「いのちの電話」はいかなる思想、信条、宗教とも無関係です。

2023年5月

社会福祉法人 福岡いのちの電話

ボランティアの種類と内容

電話ボランティア

- * 講義や演習、実務等の2年間の研修期間を経て、電話ボランティアとして認定を受けた後、月2回ほどの電話対応を担当します。その後も定期的な研修を受けていただきます。
- * インターネット相談員は、電話ボランティア認定を受けた後に応募できます。
- * 「福岡いのちの電話」の内部事業協力や、広報・研修など運営面の活動にも参加・協力していただいています。

事業ボランティア

- * 「福岡いのちの電話」の事務局および後援会と連携しながら、主催事業や広報活動に参画し、円滑な運営を担っていただきます。
- * チャリティ・イベントの企画・実施や広報誌の発送作業、「手づくり会」での手芸品製作・販売等、さまざまな形でご協力いただいています。